

参加費 **無料**

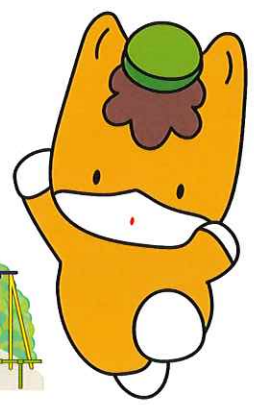
子どもの居場所を 考えるセミナー



共働き家庭の増加
相談者がいない子育て(孤育て)

子どものいない
公園・地域

一人で夕食(孤食)
子どもが減って近所に
遊べる友達がいない



日時

令和元年 **10/11** 金
13:00~16:30

会場

群馬県社会福祉総合センター ホール
(前橋市新前橋町13-12)



当日受付にて、フードドライブを実施します!
フードドライブは、家庭で余っている食品を、子ども食堂や、困っている方への支援に役立つ活動です。常温保存でき、賞味期限が2ヶ月以上ある未開封の食品がありましたら、**ご寄付ください。**



特定非営利活動法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク
理事長 **栗林知絵子 氏**

「広がり、子ども食堂の輪」全国ツアー」実行委員会代表/民生委員・児童委員
東京都豊島区在住。2004年より池袋本町プレーパークの運営に携わり地域活動を始める。自他共に認める「おせっかいおばさん」である。地域の子どもの地域で見守り育てるために、プレーパーク、無料学習支援、子ども食堂など、子どもの居場所を点在化して、子どもと家庭を併走的に支援している。
著書:「子ども食堂をつくろう!一人がつながる地域の居場所づくり」(2016年、明石書店)以下「特定非営利活動法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク」の受賞経歴等
2015年度 「あしたのまち・くらしづくり活動」内閣官房長官賞受賞、東京都女性活躍推進大賞、2017年度 日本地域福祉学会 地域福祉優秀実践賞 受賞



主催 群馬県・社会福祉法人群馬県社会福祉協議会

参加対象者

それぞれの立場において子ども支援を実践している方、実践しようと考えている方など

定員

300名

内容

13:00~16:30 (受付12:30~)



講演『地域で子どもの居場所を支えるために』

講師: 特定非営利活動法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長 栗林 知絵子 氏

説明: 子どもの居場所マッチング業務の紹介

説明者: 群馬県 子育て・青少年課 子どもの居場所づくりコーディネーター

事例紹介『地域と子どもの居場所との連携について』

進行: 特定非営利活動法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長 栗林 知絵子 氏

登壇者: はつらつ豚研究会

獣医師 永井 希三代 氏

(予定) 桐生市民活動推進センター“ゆい”

代表 近藤 圭子 氏

みどり子ども食堂ふう

代表 家住 直子 氏



申込方法

10月7日(月)までに参加申込書に記入のうえFAXまたはEメールにてお申し込みください。

6か月以上のお子様を対象とした託児スペースを用意します(先着10名)。

希望される方は、9月19日(土)午後5時までにお電話ください。

【申込先・問い合わせ先】群馬県社会福祉協議会 生活支援課

TEL.027-255-6032/FAX.027-255-6444

E-MAIL nakajima@g-shakyo.or.jp



参加申込書

FAX:027-255-6444 (県社協生活支援課あて)

お名前	フリガナ		
ご所属 (団体・法人名等)			
電話番号 (日中連絡がとれる番号)		お住まいの 市町村	市町村
メールアドレス(任意)	※情報提供をご希望の方は下記 <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。 私は、今後子どもの居場所づくりに関する情報提供を希望します。 <input type="checkbox"/>		
子どもの居場所に関するボランティア経験又は運営経験 (当てはまるものに○)	①子どもの居場所に関する運営をしている。 →(運営先:) ②子どもの居場所に関するボランティア・お手伝いをしている。 →(活動先:) ③これから子どもの居場所に関する運営・ボランティアを取り組む予定である。 ④その他 →()		

※参加申込書の個人情報については、群馬県社会福祉協議会個人情報保護規程に従い研修事務及びこれに関する業務の範囲内で使用します。

※足りない場合は、コピーしてお使いください。

